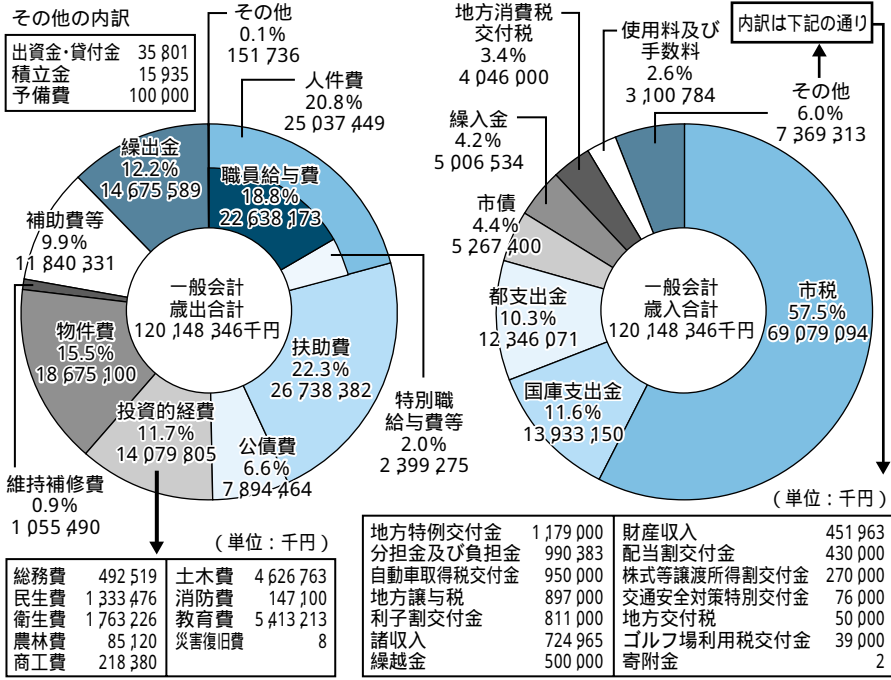


2008年度 予算案の概要


2008年度予算は、昨年11月に策定した中期経営計画に掲げる施策目標、改革目標の達成に向けて、各重点事業を着実に実行していくことを基本として編成しました。しかし、中期財政見通しで明らかにしたとおり、2008年度においては約18億円の収支不足が見込まれるという厳しい状況の中での予算編成のスタートとなりました。その上、歳入の根幹である市税収入が、中期財政見通しの700億円を事実で約4億円下回る見込みとなるなど、さらに厳しい財政状況の中での編成となった結果、中期財政見通しをいたします。(下表参照)



戦略目標 1 市民協働のまちの創造

町田市独自の市民協働のスタイルで取り組む
 「子どもの居場所」づくり懇談会・地域会議の設置
 市制50周年記念事業（地域型市民協働事業と中央型シンボル事業）
 鶴川駅前公共施設整備（調整会議・ワークショップ）
 景観計画策定（景観市民調査会）

地域の底力発揮を支援する
 地域情報誌「まちびと」の充実
 「市民活動サポート窓口」の充実
 協働事業補助制度の活用
 小・中学校支援ボランティア推進（ボランティアコーディネーター配置）




市民活動サポート窓口

戦略目標 2 環境先進都市の創造

ごみゼロのまちをつくる
 家庭用生ごみ処理機購入費助成
 大型生ごみ処理機設置
 リサイクル広場設置（常設1か所、巡回5か所）
 剪定枝資源化センター本格稼働
 一般廃棄物処理基本計画の策定
 市役所本庁舎のISO14001認証取得

優れた都市環境のまちをつくる
 北部丘陵の整備

災害に強いまちをつくる
 小・中学校の耐震化（2010年度までに全校）
 高齢者など災害時要援護者の防災対策支援
 無電柱化の推進




リサイクル広場

戦略目標 4 商業・文化芸術都市の創造

人をひきつける魅力的なまちをつくる
 文化交流センターのオープン
 町田ターミナルプラザの市民広場改修
 バスターミナルの改修（大型観光バス乗り入れ）
 町田駅周辺の中心市街地に公共サインを設置
 観光・コンベンション協会設置準備

スポーツで輝くまちをつくる
 スポーツ振興計画の策定
 国体会場予定地の小野路公園整備



町田ターミナルプラザ



戦略目標 3 子育て・保健福祉のまちの創造

子育て支援を充実する
 乳幼児医療費助成の所得制限の撤廃
 妊婦健康診査の公費負担による健診回数の増加（2回 → 5回）
 民間認可保育所整備（増改築2園、分園新設1園）
 認証保育所新設支援（1園）
 市内では初めての認定こども園の開設支援（2園）

未来の社会を担う子どもたちを育てる
 「小・中一貫町田っ子カリキュラム」の全校導入
 小・中学校新設（2009年4月図師小学校、2010年4月小山中央小学校、2012年4月小山地区に新設中学校）

健康長寿のまちをつくる
 成人健診実施（18歳以上）
 前立腺がん検診実施（50歳～70歳）
 保健所政令市への移行準備

高齢者が安心して生活できるよう支援する
 小規模多機能型の居宅介護施設整備（4か所）
 認知症高齢者グループホーム整備（2か所）
 認知症対応型通所介護施設整備（1か所）
 公募による特別養護老人ホームの整備促進
 民間福祉施設職員の海外福祉先進国研修助成

経営革新の要は、使命や目標、実現すべき価値を前提とし、常に変革を続けていくことにあります。町田ゆかりの

詩人、北村透谷は「熱意は力なり。必ず到着せんとするところを指せる、一種の引力なり。」と語っています。必ずやり遂げよとする熱意こそが変革の力なのです。町田市役所の中に、この内発的な力を育てていくため、私自身が先頭に立って、大いなる熱意を燃やし続け、変革を推進する火種となつてまいります。

議員各位並びに市民の皆様のご理解とご協力を、心からお願ひ申し上げます。




むすび

行政経営改革関連

市民サービスの向上
 市民センターの日曜窓口を開設（月2回日曜日に3か所で開設）
 駅前連絡所の開所日時の拡大（早朝7時開所）
 市民病院への、地方公営企業法の全部適用
 市民病院への、救急応答医師の配置

民間の力の積極的な活用
 市営住宅の管理代行の実施
 公立保育園一部民営化の検討
 可燃ごみ収集業務の民間事業者への委託推進

改革の推進
 公の施設の指定管理者選考委員会の設置
 外部の評価による事務事業の見直し
 職員定数の見直しの推進（11年度までに100人減）
 職員給与の見直し（一部を除き特殊勤務手当を廃止）



市民病院